

新しい未来をつくる！



経済再生を実現します。  
すべての国民が  
幸せを実感できる社会へ！

信頼回復のため  
政治改革に取り組みます。

前 経済再生担当大臣 自民党公認

しんどう 義孝

よしたか



あなたの大切な一票を  
お願いします。

www.shindo.gr.jp

## 信頼回復のため政治改革に 取り組みます。

- 政治への信頼回復を実現するため、厳しい反省と強い倫理観のもとで不断の政治改革、党改革に取り組みます。
- 政治の信頼回復を図るため、政策活動費の透明性の確保や、その監査に関する「第三者機関」の設置、政党交付金の交付停止等の制度創設など不断の政治改革に取り組みます。
- 調査研究広報滞在費の使途の明確化、使途の公開、未使用分の国庫返納などに取り組みむとともに、当選無効となった議員の歳費返納等を義務付ける法改正の実現を図ります。

## すべての国民が幸せを実感できる社会へ！

### 経済再生を実現します！

日本経済は大きなチャンスを迎えています。  
賃上げは33年ぶりの高水準、株価も34年ぶりに最高額を更新、実質賃金はプラスに転換、設備投資は過去最高の106兆円、名目GDPも史上初めて600兆円を超えました。  
しかし、GDP600兆円は一つの到達点であり、ゴールではありません。この30年間で、米国の一人当たり賃金は2.6倍、名目GDPが3.8倍、株価は15.0倍となるなど、諸外国は大幅に成長しています。

また、ドイツは、日本の3分の2の人口、約6割の就業者数、約8割の労働時間で日本と同程度のGDPを生み出す高い労働生産性を実現しています。  
日本が目指すのは、少子高齢化・人口減少であっても持続的に成長する民需主導型の自律成長経済です。  
私は経済再生担当大臣として、新たな成長戦略をまとめ、「骨太の方針2024」では、2040年GDP1,000兆円の実現を新たな目標としました。成長と分配の好循環により日本の新しい経済ステージをつくります。

## 物価上昇を上回る構造的賃上げを実現します！

33年ぶりの高水準となった賃上げ、実質賃金も物価上昇率を上回りプラスに転じました。この流れを来年少も定着させるための活動を強力に展開します。

## 企業の稼ぐ力を高める省力化投資への支援！

賃上げのカギを握るのは、企業の収益力向上です。カタログ式でロボット・IoT等の省力化機器を簡単に申請できる中小企業省力化投資補助事業を推進します。

## 新しい働き方、生涯活躍社会を実現します！

望まない非正規雇用の正規化、年収の壁対策の強化、3号被保険者制度・在職老齢年金制度の改善を進め、意欲ある女性や高齢者の労働参加を拡大します。



予算委員会にて答弁

一括採用、年功序列、終身雇用を見直し、ジョブ型人事、全世代リスキリングにより、能力や技術に見合う賃金と職場が得られる生涯活躍社会を実現します。

## 消費拡大、実需を生む「潜在成長力の引き上げ」

労働、投資に加え、DXなどの技術革新と将来の日本経済をけん引する宇宙や海洋などフロンティアの開拓を強力に推進し、潜在成長力を引き上げます。



## 国の骨格を整える。

### 憲法改正の実現を目指します



●「国民権」「基本的人権の尊重」「平和主義」の3つの基本原理は堅持し、憲法改正実現に向けて、取組みを更に強化します。

●自由民主党は現在、憲法改正の条文イメージとして、①自衛隊の明記、②緊急事態対応、③合区解消・地方公共団体、④教育充実の4項目を提示しています。

●国民の幅広い理解を得るため、各地での対話集会など、憲法改正の必要性を丁寧に説明していきます。

●衆参両院の憲法審査会において憲法論議を深め、憲法改正原案の国会提案・発議を行い、国民投票を実施し、「日本国憲法」の改正を早期に実現します。

### 新藤義孝プロフィール

■1958年1月  
埼玉県川口市に生まれる。

■1980年3月  
明治大学卒業、  
川口市役所に奉職。

■1996年10月  
衆議院議員初当選(38歳)



■2012年12月  
総務大臣、地方分権改革・地域活性化、国家戦略特区担当大臣に就任。川口から56年ぶり2人目。

母方の祖父は  
硫黄島最高司令官の栗林忠道  
陸軍大将



■2023年9月  
経済再生担当、新しい資本主義担当、スタートアップ担当、全世代型社会保障改革担当など6つの大臣として、様々な重要課題に取り組む。

## まちの未来を拓くビッグプロジェクト 《国策の先導的実践地・川口》

### 「川口の未来を拓く新しいまちづくり」の総合的推進 (週刊新藤第298号をご覧ください。)

私たちのまち川口においても、未来を拓く新しいまちづくりが強力に展開されています。

#### 川口駅まちづくりビジョン 検討イメージ図



- ①鉄道輸送力増強/駅舎機能の拡張
- ②旧そごう跡地の活用
- ③回遊性の向上
- ④オープンスペースの創出と利活用
- ⑤再開発及び魅力的な都市景観の形成

### ●「上野・東京ライン」の川口駅停車が実現へ！

まちの悲願「川口駅への中距離電車停車」は、本年末頃にJR東日本と川口市で基本協定を取り交わす予定です。

朝の通勤混雑と不安定が解消されるとともに、上野東京ラインは、2031年度予定の新ルートにより、羽田空港と直結するなど、川口の交通利便性が飛躍的に向上します。

私がJR東日本と交渉を始めたのは2005年からであり、長年活動を共にしてくれた奥ノ木市長、同志県議・市議はもとより、ご協力いただいた市民の皆さまに厚く感謝申し上げます。

駅のホーム増設、駅舎改築やデッキ拡幅に加え、美術館建設、周辺街区の再開発も大きく進みます。

旧そごうビルはリニューアル工事が始まり、2025年春には約100店舗の新商業施設が開業されます。



旧そごう改め  
「(仮称)川口駅前商業施設設計画」  
外観リニューアルイメージ  
(三井不動産資料より)

## 上青木SKIPシティの「NHKスタジオ」

第1期工事が2026年度完成に向け着々と進められています。渋谷放送センターのドラマ部門が移転され、朝ドラや大河ドラマ、音楽番組の制作拠点になります。大勢の人が働き、番組制作関連企業が周辺に集積され経済活性化も期待できます。



## クルド人問題の解決→ルールを守って、共に生きるまち「川口」へ

市民の不安と不満が高まる、いわゆるクルド人問題については、本年6月の改正入管法の施行により、難民申請中の強制送還など対応が強化されました。

(週刊新藤第300号をご覧ください。)

違反したものには厳正な対処を行うとともに、国籍を問わずルールを守り互いを尊重しながら理解・協力しあう「共生のまち・川口」を目指します。



何者かに破壊された  
公衆トイレを視察

## 日本の、新しい未来をつくる！

日本は今、持続可能な新しい未来をつくる大きなチャンスを迎えています。

性別や年齢にかかわらず意欲のある人が生涯活躍できる社会、若者が安心して結婚出産・子育てできる社会、世代を超えて健康を維持し、希望に応じ働くことによる生涯所得の増大など、従来の延長線上にはない、大胆で横断的な戦略を実行します。

私は、経済再生を実現させ、すべての国民が幸せを実感できる社会の構築に向け全力で取り組んでまいります。

あなたの大切な一票を  
しんどう義孝 にお願ひします。

公式ウェブサイト  
www.shindo.gr.jp



こちらから▶

